



# SSKP ハートランド/(福)豊芯会

NO. 98

(福)豊芯会 ニュースレター

<b>地域生活支援センターこかげ</b> 豊島区東池袋4-5-1 エアライスタワー103 TEL. 03-5958-1990 FAX. 03-5958-2096	<b>ジョブトレーニング事業所 (多機能型)</b> TEL. 03-3915-9063 FAX. 03-3915-9166	<b>ホームヘルプサービス事業所</b> TEL. 03-3915-9051 FAX. 03-3915-9166	<b>ハートランドみのり</b> 豊島区南大塚3-30-2 TEL. 03-5928-1920 FAX. 03-5928-1925
<b>ハートランドひだまり</b> TEL. 03-3949-2963 FAX. 03-3915-9166	<b>社会福祉法人 豊芯会</b> 〒170-0004東京都豊島区北大塚3-34-7 TEL. 03-3915-9051 FAX. 03-3915-9166		<b>ハートランド若草</b> TEL. 03-3915-9051 FAX. 03-3915-9166
<b>フードサービス事業所</b> TEL. 03-3915-9052 FAX. 03-3915-9166	<b>マイファーム (自立訓練・生活介護)</b> TEL. 03-5907-6400 FAX. 03-5907-6511	<b>豊島区東部障害支援センター</b> TEL. 03-3946-2511 FAX. 03-3943-9763	<b>グループホームつくしんぼう</b> TEL. 03-3915-9051 FAX. 03-3915-9166
<b>ふれあいファクトリー</b> TEL. 03-3980-5020 FAX. 03-3980-5021			

## 巻頭言

### 明るく 元気に コンニチワ

社会福祉法人豊芯会 評議員 笠原安身

このたび豊芯会の評議員としてお手伝いさせていただき事になりました地元北大塚伸和町会の笠原安身と申します。

長年みのりの家の隣り組として過ごしましたが“隣りは何をやる人ぞ?”のままです。NHKのチコちゃんに叱られそうです。

民生委員として地域の福祉に携わり多くの方から有りがたい教えを受けました。残念ながら障がいを持つ方に関わる機会はありませんでした。ある日面識のない女性に突然声を掛けられ、電話での交流が始まりひだまりにも誘われた事を懐かしく思い出します。その女性は豊芯会の利用者の方でしたが、あの時ひだまりの扉を押していたら今とは違った道があったかと思えます。

今評議員会に同席させていただき感じるのはスタッフの皆様の前向きな取り組みと熱のこもった気迫です。ものすごいパワーが漲り背中を押される思いです。

地域に根づく豊芯会の存在を一人でも多くの方に知っていただき、地域の町会として何かお手伝い出来る事を見つけられたらと思います。大事な人と人とのつながりを深めるためにも豊芯会の皆様との交流の場、ふれ合いの機会があると良いですね。

明るく 元気に コンニチワ！！  
気軽に挨拶を交わせるようになれば気持ちもつながります。皆様とのつながりを大事にしつゝ地域の中で絆の輪が広がるようお手伝い出来たらと思います。いたりませんがどうぞよろしくお願い致します。



## 各所報告

### フードサービス事業所<就労継続支援事業A型> 電話: 配食センター 03 (3915) 9052

平成30年10月1日より、今回も限定300食のおせち料理を販売いたしました。毎年大変好評で11月末頃には完売してしまう盛況ぶりです。今回は、多くの方に食べていただきたいという思いから、1家庭5食までと注文制限をさせていただきましたが、12月上旬には売り切れ、キャンセル待ちの状態となりました。

当日は、豊島区の配食事業のお弁当とおせち料理の両方を作らなければならず、チーム分けをして挑みました。ふれあいファクトリーの皆さんや盛付・配達のお手伝いをしに来て下さったボランティアの皆様のおかげで時間に追われることなく作り上げ、皆様のもとへお届けしています。担当職員は、すべてのお宅に無事に届いたことを見届け、安心した気持ちで年末年始のお休みに入ることができました。

今回も事故や事件なく無事に終わられました。また、今年の8月頃に次回おせちの企画を話し合う予定となっています。次回もお楽しみにしていただけたいと思っています。(フード一同)



### ふれあいファクトリー <就労継続支援A型・B型>

cafeふれあい本店では、11月中旬から区役所7階でもお弁当の販売を行うことになりました。朝のお弁当作業が増えることになりましたがメンバーのシフトを調整したりしてみんなで取り組んでいます。また、10月には長野県上伊那郡箕輪町のご協力のもと「箕輪町フェア」を、12月には宮城県のご協力のもと、「宮城フェア」を行い、それぞれ特産品を使ったメニューをご提供し、お客様からは大好評を得ました。3月には宮城県登米市とのフェアを企画して

います。

cafeふれあい十条店では、メンバーさんも10名以上に増え、平日はかなりにぎやかになってきています。先日は初めて職員とメンバーさんのミーティングも行うことができました。課題はお客様も多い土日どどのように回していくか、というところですが、みんなで一丸となって頑張っていきたいと思っています。(松永)



### ハートランドひだまり<地域活動支援センターⅢ型>

「本格中国料理を家庭でも作ろう!」と題し、年2回開催をしているクッキングサロンを平成31年2月3日に開催しました。今回で第13回目を迎えることが出来ました。今回は、このクッキングサロンでは珍しい「麺」を使った料理で、寒い時期にぴったりの温かいスープでいただきました。また、主婦の皆様には好評の「叉豚(チャーシュー)」も作りました。保存がきくので、一度作っても何度も楽しむことが

出来ます。今回も、参加者の皆さんと講師の炭谷先生を交えての試食会では、先生特製の鶏ガラ卵スープもいただきながら、にぎやかな楽しい会となりました。たくさんの量のお料理ができますので、皆様はお土産としても持ち帰られてご家族様に食べてもらおうとおっしゃっていました。今年度のクッキングサロンは今回で終了ですが、また来年度も乞うご期待くださいませ。(渋谷)

### ハートランドみのり<地域活動支援センターⅢ型>

10月18日(木)~21日(日)てあとのみのり第20回公演「Stationファンタジー」を上演しました。全6ステージ、216名のお客様にご来場頂きました。ウルル・プロから3名の俳優の方が出演して下さり、とても盛り上がりました。上演中停電が起きるといふアクシデントもあり、「緊急事態だけど顔を出したら役から外れてしまう、じっとしてよう」「落ち着いて行動しよう」と臨機応変に対処ができました。また、今回は初の試みとして二つの物語を上演しています。両方に出演する役者は全く違う役を演じ分けるといふ難しさがああり、切り替えが大変でしたが、回を重ねるごとにスムーズになり、相手の事を考えながら演じることができました。2018年であとのみのりは10周年を迎えました。10年間頑張ってきた

成果なのか、今年度は様々なイベントに参加させて頂き、目まぐるしい中ではありましたが、充実した日々を送ることができました。これからも頑張ります!(岩崎、村上、石塚)



### グループホームつくしんぼう<共同生活援助事業>

こんにちは、グループホームに入居しているKです。

入居して3か月経ちました。以前は病院に3年ほど入院していました。入院中は、退院支援のプログラムに参加していました。働きたい気持ちが前からあったので、グループホームへの入居を希望しました。入居した時は、働くところが決まったので、嬉しい気持ちで毎日を過ごしていました。また、買い物や、外食が好きなので、それが出来るようになったのが、良かったです。今は、週4日働いて収入を増やそうと思っています。今後は、週5日働き、ゆくゆくは就労継続支援A型で働くことが目標です。あと、今

後の一人暮らしに向けて、お金を貯めようと思っています。(K)



**地域生活支援センターこかげ** <相談支援事業・地域活動支援センター事業>  
**ハートランド若草 自立生活プログラム**

私はこかげで、夕食サービス、英会話、お華のグループのプログラムに参加しています。中でも夕食サービスは、ひだまりのお弁当を、夕方18時～閉所の19時までみんなでワイワイ楽しくお話ししながら食べます。参加者はだいたい決まっているので、いつもの顔ぶれが揃うと安心します。また新しい顔ぶれがあるとそれも楽しいです。普段の夕食は一人でとるので、寂しいし、10～15分で食べ終わってしまうので、夕食サービスは私にとって楽しみの一つです。楽しくお話ししながら食べるとゆっくりと食べるので、食べるスピードも違います。仕事帰りや休日の時に、こかげに寄ると心が落ち着き、こかげで過ごす心が癒され、自分の居場所にもなっています。

こかげの閉所日は、なんだか寂しいです。仕事終わりに真っすぐお家に帰るより、気分転換にもなります。また、利用者さんや職員の方で顔を知っている人がいると、会話したり、時には会話の中からいろいろな情報を得たり出来ます。(飯田)



**ジョブトレーニング事業所(多機能型)** <就労継続支援事業B型> 電話:03(3915)9002

B型で行っている作業の感想です。

**ダイレクトメール作業①**

封筒の口折りは簡単でした。50部の塔を組み立てる最中でしたが、今までは五重の塔と同じニュアンスだと勘違いしていました。今はもう完全に納得しました。テープカッターのテープによる封緘もおもしろくなってきました。結束も楽でした。

**ダイレクトメール作業②**

封筒の口折りは簡単でした。部材は少なかったのですが、順番を間違えやすいので、注意が必要でした。封緘の際、糊の付け方を身に付けました。糊を

握らずに、少しずつ塗るという事です。それを完璧に覚えました。そしたら今までよりも好調なやり方になりました。

**ポスティング**

この作業は私がよく行っている作業です。ストレス解消や気分転換のためにやっているのですが、本来の目的は30部以上配って、終わったらすぐ戻ることです。徒歩でやっています。かなりいい運動になります。心の声を抑えられるいい機会となっております。(篠原)

**ジョブトレーニング事業所(多機能型)** <就労移行支援事業> 電話:03(3915)9063

私は、人に支えられて生きている。

移行に通う前、傷付いた経験から心を塞ぎ悲しみで一杯だった。病気の事も他人には言えず、心がとても冷たくなっていた。

移行に来て、目の前の何かを一生懸命にこなす事も大切で、それを続けて行く事で出来る事が増えて行き、自信も力も付き、やりたい事も出てくる。継続する事が大切なのだと思ふ。又、皆の能力の高さに凄いなといつも尊敬する。様々な人の活躍に勇気付けられ、希望を持てる。ここでは何でも話すこ

とが出来、安心感もある。皆優しく、楽しめたり、笑ったり、助けて貰ったりもする。私は幸せだ。

スタッフの方の存在に、こんな事迄考え、して下さる。そんな思いが私に溢れて来る。いつも変わらぬご支援を下さる方々や、優しい利用者の皆に、本当に感謝している。温かい心に触れられたら、冷えた心も少しずつ温度を取り戻す時期がきっと来る。移行に通えてよかったと思う。色々な方に、ありがとうございます。(匿名)

## 多機能型事業所マイファーム

昨年12月21日にマイファームで月1回お世話になっている管理栄養士の松前さんより、埼玉県新座市にて活動しているCafeこもれびが行っているクリスマス会にご招待いただき、利用者とともに参加してきました。クリスマス会はふるさと新座館にて行われました。皆様と手作りの料理、デザート、ピアノの演奏を楽しんでおります。その際の利用者の感想をご紹介します。(田中(真))

「ごみ一つなくきれいな町だと思いました。おかわりするくらいお肉がおいしかった。ソース大人っぽすぎました。」(大熊)

「おいしかったです」(TY)

「自分が思い描いたものとは違った。電子ピアノの演奏が印象的でした。」(久保)

「お食事は良かった。食べやすく料理してあったのでペロッと食べられました。まさか自分もトナカイの角をつけるとは思いませんでした。ピアノの演奏も良かった。また行きたいです。」(M)



## 豊島区東部障害支援センター

東部障害支援センターを豊島区より受託し1年が経ちます。窓口業務に慣れることで精一杯で、来所者役と職員役に分かれてロールプレイを繰り返していた開所当初の頃が、ずいぶん前のような気がします。1年間を通し、頑張って取り組んできたことは、サービス案内で間違いがあったときや一人一人に合わせたより良いサービスの提供について、職員が一体となって繰り返し話し合ってきたことです。手帳

をお渡しする時に、想定される「これからの生活のしづらさ」に対し一言お声かけし、困ったときに相談に来てくださる環境を作れたときなどは嬉しさがいっぱいになります。障害サービスの受付は日々新しい情報になり、来られる方の障がいも難病を含め本当に様々です。これからも来られた方に合わせた対応ができるよう、頑張っていきたいと思います。

(西)

## ● 心のこもった贈り物ありがとうございました

(順不同・敬称略・2018年10月～2019年1月末日)

細江奈音、大畑和美、田口康雄、吉田、NPO法人オフィスクローバー、村岡、水野、炭谷和恵、NKリファイン、さのや、警察病院看護専門学校、あせび会アビーム、サウンドサカタ、小杉、小宮市治、青地冷子、坂田直之、観寿々会、文天不動産、社会福祉法人創志会、国立精神神経センター

特集1



# 第19回 ヤマト福祉財団小倉昌男賞贈呈式

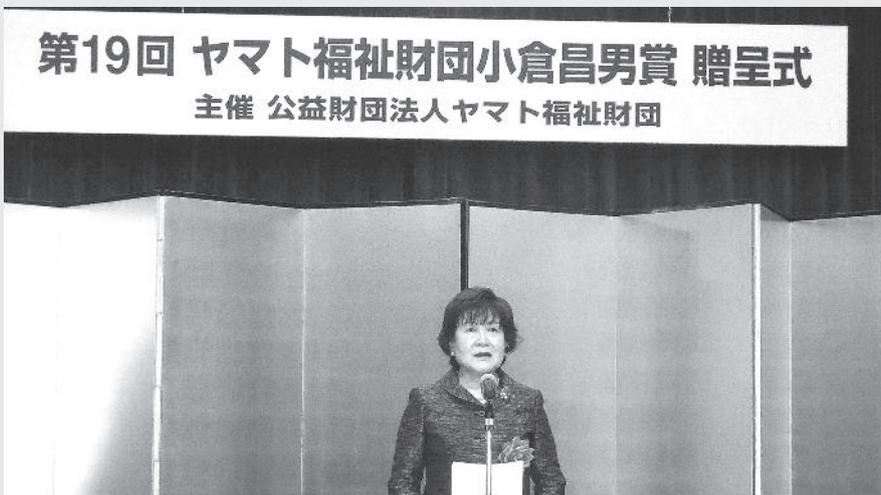
上野容子理事長が、第19回ヤマト福祉財団小倉昌男賞を受賞しました。  
2018年12月6日、日本興業倶楽部にて贈呈式が開催されました。その模様をお伝えします。

## ヤマト財団小倉昌男賞とは

- 障がい者就労施設や民間企業の労働現場などにおいて
- ①障がい者に適した仕事や労働環境作りを工夫するなど、障がい者の立場に立ってその就労機会を増やし、多くの障がい者に生きる自信と喜びをもたらしている人
  - ②給与などの労働条件の改善を通じて障がい者の生活向上に大きく貢献している人
  - ③障がい者に熱心に仕事を教え、多くの障がい者をそれぞれ自立した職業人として育て上げてきた人
  - ④障がい者を手助けしたり、励まして、障がい者が喜びをもって働き続けていくことを可能にしている人
- など、障がい者の自立支援に著しく貢献した人の中から毎年2名を選んでこれを贈ろうというものです。



昨年12月6日に日本工業倶楽部(東京都)でヤマト福祉財団小倉昌男賞の贈呈式が開催されました。第19回目の受賞者は、当法人理事長の上野容子と、大分のシンフォニー理事長の村上和子氏の2名でした。ヤマト福祉財団の瀬戸薫理事長からは「上野さんは、支援を必要とする障がいのある方が、他の障がいのある方や高齢者のために、支援する側として働き、地域に貢献できる仕組みを作られています」とご紹介されました。もう一人の村上さんは、大分県で知的障がい者の働く場の拡大、また交通機関の利用に関する支援など生活環境の改善にも取り組まれていることが評価されました。





選考の経緯は、選考委員を代表して、きょうされんの藤井克徳専務理事が発表されました。その内容は「お二人に共通しているのは、先ずはやってみようとする卓越した行動力。障がい者が働くことを通して、地域に貢献できるように挑戦を続けられています。そこは給料などの数字だけでは計れない感動があり、選考委員の心を強く動かしただのです。」とお言葉をいただきました。



又、推薦人の豊島区社会福祉事業団の横田勇理事長からは、「上野さんは、精神障がい者が地域で生活するために必要な行政支援について、待っているだけではダメだと自ら仕組みを考え提案。ボランティア活動を通じて実績を示し、周りを納得させ制度化を実現しました。」同じく推薦人の北海道NPOコミュニティシンクタンクあうるすの菊池貞雄理事からは、「私たちは、ソーシャルファームとして、社会的雇用弱者を応援しています。課題は生産した農作物をどう販売するか。上野さんに相談すると即決で豊島区役所で販売できるように働きかけてくれたのです。」というお言葉をいただきました。

又、来賓祝辞では、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部の橋本泰宏部長から、「共生社会は、障がい者の社会参加と自立なくして実現できません。お二人の長年にわたり信念を築かれてきた実績に敬意を表すとともに、これからの活躍に期待しています。」とお祝いの言葉を賜りました。

最後に受賞者のお二人に、瀬戸理事長から、雨宮淳氏作のブロンズ像と、副賞賞金が贈呈されました。

(近藤)



## 特集2

# 日本精神障害者リハビリテーション学会第26回東京大会

2018年12月14日(金)～16日(日)、早稲田大学国際会議場にて開催された日本精神障害者リハビリテーション学会第26回東京大会に参加しました。

### ● てあとるみのりが公演を行いました!

12月14日(金)に日本精神障害者リハビリテーション学会第26回東京大会サテライト企画にて、てあとるみのり公演を行いました。今回上演した作品は2017年夏に上演した「ボーダーライン」を約1時間に短縮した内容を上演しました。この作品はこれまでいくつかのイベントで上演しています。そのため演じる事に対しての不自由さはなく、稽古でもさらに深く役作りを行うことや途中で入るダンスの精密度を向上することにウエイトを置いていました。もちろん、忘れていたセリフもしっかりと見直しています。会場は楕円形になっており、声も良く通り、広々と演技をすることができました。しかし、出はけ口が急遽変更になったり、2か所しかなかったりと戸惑ったこともありました。上演数はこなしている内容でも建物が違うとやはり緊張します。また、想像以上にお客様が多く驚きましたが、大勢の方々にボーダーラインを観劇してもらい嬉しかったです。中には本公演にご来場下さる方々も来て下さり、ありがたかったです。初めての会場、いつもとは違ったお客様。とても良い経験をさせてもらいました。(岩崎、村上、石塚)



### ● ポスター発表による実践報告を行いました!

「A区における地域移行支援の取り組み～アンケート調査を通して見えてきた課題～」として、地域生活支援センターこかげの実践報告をおこないました。こかげでは豊島区精神障害者地域生活移行支援事業を受託していますが、豊島区民で精神科に長期入院している202名(2017年6月30日時点)が実際にどのような人なのか、なぜ退院支援が進まないかをアンケート調査したものです。結果からは、A)対象者が高齢となっており、身体的な問題も生じつつあること、B)対象者の病状が不安定で治療の困難性があり、また病識の獲得も難しいこと、C)豊島区内の帰来先(住居)や支援者の確保が難しいことが見えてきました。自身も退院を希望しながら長期入院になってしまっている人もおり、早急な退院支援が必要となっています。しかし、豊島区内で稼働している地域移行支援の事業所は少なく、また高齢者領域や訪問看護などとの連携が十分でないことも課題です。豊島区地域支援協議会でこうした課題解決のためのロードマップを作ることも必要に感じています。今回の実践報告は課題が見えてきたところまでとなっており、今後も実践を続けていきます。発表を聞きに来てくださった方とも各地の地域移行支援の情報共有をすることができました。また来年度もこうして報告できるだけの実践をおこない、一人でも多くの方が退院し、自分らしい人生を取り戻すことができればと思います。(田中(洋))

## 地域交流あれこれ

### 毎年恒例!日帰り旅行

2018年11月18日(日)、大洗と那珂湊に日帰り旅行に行きました。

水族館のアクアワールド、かねふく明太パークに行き、那珂湊ではお寿司食べ放題を楽しみました。

今年の日帰り旅行の委員で旅行の振り返りをひだまりにて行い、以下の意見が出ました。

- ・楽しかったとの声が挙がっていて良かった。
- ・しおりにその土地の情報を書いておくと良いかもしれない。
- ・帰りは渋滞があり、時期を変えてもいいのかと思った。
- ・法人全体で行くと他の事業所と交流があり良かった。

来年は出た意見をもとに更に面白い日帰り旅行にしたいと思います。(春口)



### 「みんなダイヤモンド」in 港区スポーツセンター

11月24日(土)に港区スポーツセンターで開催された「みんなダイヤモンド」というイベントに利用者・職員で参加をしてきました。様々な催し物やパラスポーツ体験が開催されており、ハートランドみのは「卓球バレー」という競技に挑戦しました。事前に練習会を開催し、ルールなどは大まかに理解していました。いざ本番を迎えると頑張りすぎて勢いがありすぎ、1回戦で負けましたが、何回も挑戦でき段々慣れてきました。イベントの最後は参加者で「ダイヤモンド」を歌い踊り、素晴らしく引き込まれました。来年度も参加したいです。(中泉)



### 新年の豊島消防団始め式!

1月4日(日)豊島消防団始め式が豊島区役所新庁舎にて行われました。皆さん年一回の始め式とあって、たくさんの方が来庁して我が第三分団もたくさんの方がきていました。皆さん消防団の団制服で来られていて、とても厳粛にみえました。予行練習では本番さながらに行われました。声の大きさや規律が揃うまで行われ、自分が呼ばれた時には自分でも驚くほどの声をあげて起立したことを覚えています。いつもと違う雰囲気、気持ち新たに今後も頑張っていこうという気持ちになりました。(百合野)



## ●● 豊島区新年名刺交換会 in メトロポリタンホテル

平成31年1月7日(月)に豊島区新年名刺交換会に出席致しました。会場は、メトロポリタンホテルで出席者は1800人強。3会場全て人で溢れており、大変賑わっていました。高野区長から「豊島区が消滅可能性都市から脱却しました」と言う言葉には歓声が上がり、また「東アジア文化都市2019豊島」に向けての新規事業に期待の聲が高まっていました。

日頃お世話になっている豊島区の皆様やその他企業、団体様にも挨拶する事が出来ました。(安武)



## ●● 地域の町会・商店会の新年会!

地域の町会、商店会の新年会に参加しました。

1月6日(日)北大塚伸和町会

1月12日(土)北大塚・上池袋宮新町会

1月20日(日)大塚北口商栄会

上記の日程の通り、今年も地域の町会と商店会(大塚北口商栄会)の新年会に、ジョブトレーニング事業所、ハートランドひだまりの職員が参加し、交流を深めました。(近藤)

## ●● 法人新年会 in 寿し常会館

1月25日(金)に「寿し常会館」にて法人の新年会を開催致しました。法務省保護局長様、豊島区長様を始め、町会商店会関係者様、取引先関係者様、福祉関係団体様や地域の皆様等、例年以上の多くの方々にご出席いただきました。

今回の余興では、ウルル・プロ様にご紹介いただいた三遊亭はち好氏による落語が披露されました。軽妙な語りで会場は大いに盛り上がりました。

お土産として、cafeふれあいのアイシングクッキーとパウンドケーキをご用意させていただきました。皆様と楽しい時間を過ごすことができ、新年を迎えられたことを心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

(須田)



## 理事会・評議員会報告

### 〈平成30年度第2回理事会・第2回評議員会〉

○第2回理事会 平成30年11月16日(金) 15時00分から17時00分

【出席者】

理事長 上野容子

理事 秋元政江、渡辺孝雄、岩崎香

1977年12月3日第三種郵便物認可(毎月18回1・2・3・5・6・7の日発行)  
2019年2月21日発行SSKP通巻7095号

常務理事 近藤友克、古俣孝浩  
監 事 齋藤道夫、蘆田太一  
理事総数7名中6名が出席し定款第26条第1項の規定により理事会は有効に成立した。

**【審議事項】**

第1号議案 平成30年度上半期事業経過報告・上期決算報告及び  
平成30年度第1次補正予算(案)について

第2号議案 規程改訂について

- (1) A型非常勤就業規則改訂(案)
- (2) 非常勤職員就業規則改訂(案)
- (3) 給与規程改訂(案)
- (4) 就業規則改訂(案)
- (5) ふれあいファクトリー運営規程改訂(案)

第3号議案 評議員会の開催について

**【報告事項】**

1. 上野理事長のヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞について
2. 中長期計画の進捗状況
3. 東京都共同募金平成30年度申請(平成31年度使用分)
4. 新年会の予定について
5. 総括の日程について
6. 職員体制について

**○第2回評議員会 平成30年11月26日(月) 18時30分～**

**【出席者】**

議 長 佐藤秀幸  
評議員 安達勇二、笠原安身、佐藤秀幸、清水義恵、千々波眞照、林直樹  
監 事 蘆田太一 齋藤道夫  
評議員総数8名中、6名出席により定款第13条第1項の規定により評議員会が有効に成立した。

**【審議事項】**

第1号議案 平成30年度上半期事業経過報告・上期決算報告及び  
平成30年度第1次補正予算(案)について

**【報告事項】**

- 1、2、3、4、5、6(理事会同様)
7. 規定改訂について
  - (1) A型非常勤就業規則改訂(案)
  - (2) 非常勤職員就業規則改訂(案)
  - (3) 給与規定改訂(案)
  - (4) 就業規則改訂(案)
  - (5) ふれあいファクトリー運営規定改訂(案)
8. 理事長及び常務理事の職務執行状況について

\*平成30年度第2回理事会と第2回評議員会が理事・評議員・監事ご出席の下開催されました。平成30年度上半期事業経過報告・上期決算報告及び平成30年度第1次補正予算などを中心に審議いただきました。また上野理事長のヤマト福祉財団小倉昌男賞受賞の報告も行い授賞式は平成30年12月6日に行われました。(古俣)

## ■ 事務局よりお知らせ ■

■退職（お疲れ様でした）

### 比留間 彩香さん

比留間彩香さんが2018年12月末日でご退職されました。相談支援に加えて、ボランティア活動のサポートや利用者の皆さんの生活がホッと温くなるようなプログラムの運営をたくさんしてくださいました。ありがとうございました。

### 善意銀行様招待

株式会社ディスクガレージ様「沢田研二70YEARS LIVE「OLD GUYS ROCK」」  
一般社団法人スポーツ・トゥー・ハート・プロジェクト様  
シードリング～ZERO1ドリームシリーズ「Happy Christmas Night」「子の月の陣」  
「HAPPY HALLOWEEN NIGHT」「誕生の陣」  
シードリング～SEAdLINNNG「Let's get d!!! 2019」「SHINKIBA 9 th NIGHT! 2019」「今年も1年ありがとう!」「GO!BEYOND」「SHINKIBA 7 th NIGHT!」「d-HIGHER2018」  
株式会社オザキック OZアカデミー女子プロレス様「後楽園ホール大会」  
友吉鶴心演奏会ご招待「第26回花一期 友吉鶴心 琵琶楽の會」

### 編集後記

皆様のおかげで、2019年最初のハートランドニュースが完成いたしました。昨年も様々なイベントや行事に呼んでいただき、また法人としても行うことができました。常日頃皆様からのご支援のおかげで、このようなご報告ができること大変うれしく思います。今後ともハートランドニュースをよろしく願いいたします。 (三好)

【発行日】 2019年 3月 27日  
【発行所】 障害者団体定期刊行物協会  
〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21  
【編集】 社会福祉法人 豊芯会  
【頒 価】 50円